

会議顚末書

						記 録 者	由利 毅	
供 覧	教 育 長	部 長	次 長	課 長	課 長 補 佐	主 係	査 長	グ ル ー プ 員
件 名		令和 6 年度第2回龍ヶ崎市社会教育委員会議						
年 月 日		令和7年3月25日(火)						
時 間		午後 1 時30分～2時45 分						
場 所		龍ヶ崎市役所本庁舎5階 全員協議会室						
出 席 者		出席者 【委員】 松田高義、原加代子、椎塚俊裕、油原信義、山村尚、朝日出貴子、阿部雅江、北川滋也 (8 名) 【事務局】 大古教育長、松崎課長、清水課長補佐、油原課長補佐、大塚課長補佐、由利係長、関主事 【市立図書館指定管理者】 米川館長 【文化会館指定管理者】 根本次長			傍 聴 人 数		0 人	
事務局 (由利)		1 開会 2 教育長あいさつ 3 議 事 社会教育委員会議の議長は油原委員となっていますので議長席へご移動をお願いします。 (油原議長、議長席に移動)						
議長		(議長あいさつ) (議事録署名人として油原議長、阿部委員を指名) (各委員「異議なし」) (「審議会等の会議の公開に関する条例により、議事録の公開にあたり、委員各位の名前を記載してよいか聴取」) (各委員「異議なし」)						
議長		それでは議事に入ります。 次第に従いまして、「令和7年度社会教育関係事業計画(案)」について、事務局より説明を						

	お願いします。 事務局 (由利) (資料に沿って概要を説明) 議長 ただいま説明のあった件につきまして、質問等ありましたらお願いします。 松田 中央図書館の施設利用性の向上ということで、カフェスペースの設置がありますが、自動販売機でコーヒーを販売するのですか。 事務局 (清水) カフェスペースは中央図書館の入口の正面にカップ提供式の自動販売機を設置することを計画しています。その周辺に飲みながら読書できるスペースを作る予定です。さらに蓋つきの飲料であれば館内への持ち込みできる環境を整備したいと考えております。 松田 今でも実施しているのですか。 事務局 (清水) 蓋つきの飲み物や水筒の持ち込みは昨年の秋頃から試行的に許可しています。 松田 文化会館にはそういうカフェスペースがないですね。ロビーでの飲食は可能だけど大ホール内には持ち込みが不可となっています。図書館にカフェスペースがあると文化会館に来たお客さんも、そちらを利用しに行くこともあるのではないかと考えます。文化会館にもカフェスペースを設置してほしいという要望もあったかと記憶しています。そうしたことへの対応は今後どうしていくのですか。 図書館もすべての場所で飲めるわけではないでしょう。 事務局 (清水) 図書館では全スペースで飲みながら読書できるようにしたいと思います。ただし蓋がついているものに限定したいと考えています。 松田 図書館で許可するのであれば文化会館でも、できないのだろうかということです。その辺どうなのですか。 事務局 (清水) 文化会館の大ホールでは汚れ防止のため飲食はご遠慮いただいておりますが、ご意見も含めまして、指定管理者と情報共有させていただきたいと思います。 松田 地域文化活動の支援で、音楽関係はグランドピアノの弾き比べとかもあって文化団体育成事業として広報されている部分もありますが、これが目に見えて実行されていないように感じています。文化協会の加盟団体のワークショップは文化会館で開催していますが、文化団体の育成というところまでは届いていないように感じているので、生涯学習課も文化協会に協力して進めていってほしいです。これは要望です。 議長 先ほどの松田委員の話で文化会館の小ホールでの飲食は可能ですか。大ホールは難しいですね。図書館の自動販売機は指定管理者が入れるのですか。 事務局 (清水) はい。今年度から新規の指定管理者のカフェスペースを作りたいという提案により導入するものです。
--	--

議長	はい。ありがとうございました。他にございますか。
椎塚	これまでのシダックスでも自販機を置いていた時期がありました。一度撤去されているので目新しいことではないのですが、同じように自販機を置くというレベルですよ。新しく導入されるのは移動図書館ですよ。図書館の職員数が変わらないで移動図書館が追加されると、職員の負担が多くなるのではないかと懸念しています。そのあたりはどのように考えているのでしょうか。
事務局 (清水)	指定管理者に確認したところ、業務を見直して効率的に対応するということでした。
椎塚	継続的にそのあたりもチェックをしていってください。 それと名称はTRCとおっしゃっていますが図書館流通センター・アビック共同事業体ということなのではないでしょうか。
事務局 (清水)	正式には、図書館流通センター・アビック共同事業体となります。
椎塚	TRCが全国的な組織で大きな事業体なのは十分知っていますし、メリットやデメリットがあるという話も聞いております。大きな企業なので何でも自前でできるのだと思います。要は地元とかとの関りがなくても単独で処理できる企業ですから、TRCが独占しているような地区も出ているようですので観察していただきたいと思います。地元も排除される可能性もありますし、図書館システムなどもTRCで用意できますから、一括して入れてしまうと独占になってしまいますからね。民間競争原理も働かなくなりますので、あえて警鐘を鳴らす意味で要望として言わせていただきます。
議長	指定管理者は公募でしょうから、どのような点が評価されたのか教えてください。
事務局 (清水)	指定管理者の選定は指定管理者選定委員会の審査により評価されます。今回はこの10年間で良好に運営いただいたシダックスと TRC の2社の応募があり、書類審査とプレゼンテーションにより審査されました。結果的に TRC が評価された点は、カフェスペースや移動図書館などの新規事業や電子図書館の拡充、地域との連携による新規事業の提案、指定管理料もシダックスよりも下げてきたことなどが評価されたものと思います。
山村	今回の社会教育事業計画で特に大きく変わるところを教えてください。
事務局 (清水)	全体的には前年度の事業を継承しているものが多くなっていますが、コミュニティスクールと部活動地域移行などは力を入れて進めているところです。また、先ほどから話がありますように図書館では指定管理変わりまして新規事業を展開していくものとなっています。
山村	地域コミュニティについて先ほどTRCが地域と連携して事業展開と話していましたが何をしていくのでしょうか。
事務局 (清水)	7 年度からの提案ですので詳細はこれからの話になってきます。これまでは地域コミュニティの連携として、学校に図書館から本を選書して定期的に貸し出しをしてきていました。
山村	学校と図書館という話ですがこれまではそういうことはなかったのですね。

事務局 (清水)	図書館で学校にお勧めする本を選んで持っていったり、学校側からこういう本が借りたいというリクエストがあって届けていたりということも連携になるものと考えております。
山村	地域連携と言うと何か違うのかなと思っていましたが、今の話だと地域イコール学校となっていますので、そうじゃない地域連携を進めていってほしいなと考えます。こちらの所管ではないかもしれませんがね。それと、部活動の地域移行で部活動コーディネーターを配置していくとありますがもう少し具体的に教えてください。
事務局 (大塚)	部活動コーディネーターにつきましては、新たに会計年度任用職員を 1 名当課の方に採用して進めていくものとなります。主な職務内容は、地域のスポーツクラブや学校との連携支援や連絡調整、また、地域の主要なクラブに所属する生徒たちの出欠管理やスケジュールの管理などとなっております。
山村	部活動の地域移行の中心となる方ということですね。
事務局 (大塚)	おっしゃるとおりで中心となってやっていただく方となります。ただ、やはり職員の補佐的な形になりますので職員とともに、地域連携、地域展開を担っていただく重要任務となっています。
山村	会計年度職員ということですが基本常勤なのですね。それと何かこれまでの経験、経歴の条件とかはあるのですか。
事務局 (大塚)	常勤ということで週 5 日間の 1 日 7 時間勤務で採用させていただきました。また、募集の段階で、例えば教育に携わった方、教職免許をお持ちの方とか学校や子供たちとの関わりが強い方ということと、コミュニケーションを取れる方というところで募集要項に出させていただきました。
山村	グランドピアノ弾き比べとはどんな内容ですか。
根本	グランドピアノ弾き比べは文化会館の大ホールにあるヤマハとスタンウェイのグランドピアノが 2 台ありまして、そちらを同時に弾いて弾き比べをしてもらう事業になっています。メーカーが違くと音色が全く違うので、その弾き比べをしていただく事業になっています。
山村	これは、以前からやられているのですか。
根本	今年度から始めて来年度 2 年目になります。
山村	市民交流プラザにピアノが置いてあって希望する方は予約して弾けるようなので、文化会館の事業と地域づくり推進課の所管のものとの違いがわからなかったもので。
事務局 (清水)	施設ごとに担当課は変わってきます。市民交流プラザは地域づくり推進課が担当しています。文化会館につきましては私ども文化・生涯学習課が所管になります。
山村	グランドピアノ弾き比べの目的はどういうものですか。
根本	文化会館では数多くのピアノ発表会が開かれているのですが、一般市民の方はグランドピ

	アノを弾く機会がないので、これに親しんでいただくのが目的になっています。
事務局 (由利)	地域交流センターにあるグランドピアノと文化会館にあるスタンウェイのグランドピアノは格段に違うと思います。価格が 2,000 万円くらいするもので市民の方々の署名を受けて長年、予算要求をしてやっと購入できたものです。一般のピアノとはものが違うと思います。
議長	大塚補佐、部活のコーディネーターは教員経験者の方が会計年度職員として配置されるということですか。
事務局 (大塚)	市内の現役の教員ではありませんが教員経験のある方を配置します。
北川	文化財保護について、文化庁では文化財保存活用推進計画を各自治体で策定することを推奨していますが本市にはないように思います。牛久市では作っているようです。本市も古い歴史ある町であり文化財を活用し保存するにあたってこうした計画を作る必要があるのではないかと思いますのですが、市としてこういう計画があるのか、ない場合は作る準備をされているのか伺います。
事務局 (由利)	文化財保存活用推進計画は本市ではまだ策定していません。作るべきではないかというご意見はこれまでもありました。牛久市では牛久シャトーの保存活用の関係で国から助成金等を交付されていることから、そのような保存活用推進計画を作っていると伺っています。北川さんのご意見はごもっともなのですが、実はこの計画策定には文化財専門職員の配置ということが課題となっています。文化財専門職員の任用が計画策定の前提となっております。本市には文化財専門職員がいないことから今年度採用に向けて公募してきましたのですが、残念ながら採用なしに終わりました。まずこの専門職員配置という前提条件をクリアとしなければならないと考えています。
北川	前提条件がそろったらということで理解していいのでしょうか。
事務局 (由利)	前提条件はそうですが、文化財専門職員を採用してもすぐに計画を策定するレベルまではいけないと思いますので、まず課題を 1 つずつクリアしながら取り組んでいくことになるかと思います。他市の状況を見ましても専門職員は配置していても計画策定にはコンサルタント委託をして取り組まれています。そうした経費の問題も考えていかなければならないと思います。文化財の資源としましては良いものがありますので将来的には計画の策定も必要かと思いますが、すぐに到達はできないのかなとも考えているところです。
北川	続いて、これも文化財関係で歴史性の活用なのですが、文化財関係でデジタルアーカイブと言いますか図書館資料などで価値ある文書であればデジタルアーカイブにして発信するとか、市の重要な文化財などをデジタル化することで外に向けて発信もできますし、それがまた魅力あるまちづくりの発信にも繋がると考えています。千葉県では多くの自治体がデジタルアーカイブ事業を進めています。茨城県もいくつかの市で取り組んでいるようですがこうした計画はないのでしょうか。 昔、龍ヶ崎小学校に 100 メートルの廊下があって素晴らしかったよという話を聞いたのですが、今はそういった建物を 3D でデジタル化したりして、今度大阪万博でも街全体をそのようにデジタル化する展示もあるようです。世間でデジタル化が進む中でそうしたことを考えておられるのでしょうか。

事務局 (由利)	資料館で保存している資料、例えば写真集龍ヶ崎の画像などはデジタル化して保存しています。一般の閲覧はしていませんが、古文書についても資料館設立当時に導入したリーダープリンターを使って、アナログになります。マイクロフィルム化しています。また茨城新聞をマイクロフィルムにしたものは許可を得てコピーしたマイクロフィルムを保管しています。但し、一般公開していませんので今後の課題と考えています。昨年刊行しました偉人マンガは、図書館の電子図書館の手続きをしていただければデジタル閲覧できるようになっています。まだそういった段階というところの回答で申し訳ございません。
北川	他市のデジタルアーカイブは誰でも閲覧できるようになっています。いろいろな文化財があり、研究者も遠隔地からでも見られるようになるし、市のPRにもなると思いますので、ぜひ検討いただきたいなと思います。
事務局 (油原)	デジタルアーカイブはいろいろな博物館、美術館で進めています。やはり予算の問題もあります。街並みを復元化したデジタル画像もかなりの経費がかかるものとなっています。資料館には様々な論文や独自に発行した市史研究もありまして、それらをデジタル化して資料館のホームページに載せられたら反響も増えるかと思っています。今後、他市のものを参考にしながら少しずつでも進めていければと考えています。
北川	歴民館の所蔵物の保管スペースが狭くなっているのではないかと考えています。また、図書館でも毎年新館を購入されているが書庫の問題もありかなりの蔵書を処分されていると聞いています。そうすると蔵書数は並行のままで増えていかないだろうし、市民が見たいと思った本が閲覧できるようになっているのか気になっています。
米川	図書館の蔵書数はコミュニティセンターも含めて約 25 万冊あります。毎月 800 冊程度、年間にしますと約 1 万冊の新館を購入していますので、スペースを空けないと新書が入りませんので、毎年、古い本を除籍しています。古い本や利用のない本、県立図書館や県内の図書館が数館持っている本などを除籍の対象としています。県内の本は相互貸借として借りることができます。除籍した本はリサイクルBOOKとして市民の方に提供しています。
北川	保管場所があれば、歴民館もそうですが貴重な文化財や書籍の保管場所さえ確保できればと思います。新たに費用をかけて保管庫を作らなければならないことだと思うのですが、やはり文化とかにも、もう少し目を向けていただければ嬉しいなと思います。
原	偉人マンガの活用で、木村安兵衛さんの本は私も読みましたけど大変内容がいいなと思いました。小学校 4 年生に配布し授業で活用する 500 冊と聞いたのですが、この 4 年生というのには意味は何かあるのでしょうか。
教育長	4 年生は地域の学習をする学年となっています。地域の文化財や偉人に関しても調べる対象になっております。小学校の発達段階の中で地域に触れるというのは 4 年生なので、それで取り扱うようにカリキュラムを組んでおります。
原	わかりました。次に生涯学習情報の提供のところで人材バンク登録者の更新とありますが、登録は増えてるのでしょうか。
事務局 (由利)	現在、登録者は約 70 名で横ばい状態です。人材バンク制度は平成 4 年頃からもう 30 年以上続いている制度でして、多いときは約 100 人いたのですが、登録者の方が高齢化

	して引退される方もいます。一方で毎年登録していただく方もおりますので今現在 70 人となっています。
阿部	地域コミュニティスクールについては、今後、市内全体に広げていくという考えでよろしいでしょうか。長山地区は、小中一貫校になりますが、それとまた別な考えでいかれるのでしょうか。
事務局 (大塚)	本市では資料にありますとおり令和 6 年度に馴柴小学校にコミュニティスクールを設置しまして、7 年度は新規に中根台中学校という形で進めていく予定です。今後のコミュニティスクールの設置については、各校単位なのか、それとも中学校区単位なのかというところを含めまして、8 年度の龍ヶ崎市第二次教育プランの見直しに合わせまして方向性を決めていく予定で進めているところです。
阿部	最初に導入された学校の効果とかはありますか。
事務局 (大塚)	小学校では学校運営協議会を 15 名の委員で 3 回行いました。1 回目は、校長先生が作成したグランドデザインの「学校と地域でどんな子供を育てていくか」について承認していただきました。2 回目には、地域と学校でどんな子供たちを育てていくのかについて、地域で感じていること、学校で感じていることについて話し合いました。3 回目では、1 年間の学校の評価と、どんなことが実際に見える形で変わったのかについて話し合っていただきました。委員の皆さんの意見としては、2 年目に向けての方向性が見えてきたというところがありました。今後はこの会議の中で、今あるものや、学校が負担にならないような、今、学校で困っているところなどをもう少し、掘り下げていければいいのではないかという話ができることが効果なのかなと感じています。
阿部	委員の中にはPTAも入っていると思いますし、全体の保護者に返していく部分もたくさんあるかと思いますが、良い方向に向かうことを願っております。 2 点目は部活動の地域移行についてです。中学校でどのくらい連携してやっているのかということもお聞きしたくて、来年度に向けて、8 年度までが最終段階だと思うのですが、私は前の会議でも保護者負担のことについてお聞きしたところです。ある新聞記事にはこれによって母親が忙しくなったとありました。母親の送迎が生じてしまうとありました。本市ではどうしているのか聞きたいと思ったところです。少子化の中で、教師の働き方改革はわかるのですが、部活動を少なくすること子供や保護者にかかる負担は少なくしてあげたいと思うのと、スポーツだけではなくて文化部の活動はどう計らっているのかということもお伺いします。
事務局 (松崎)	保護者負担金につきましては、1,000 円から 2,000 円で設定しています。この負担金は指導者の謝金を文部科学省の謝金基準に基づき 1 時間 1,600 円となっていますが、スポーツ少年団など既存の団体の会費が 1,000 円から 2,000 円ということや、施設の減価償却、一般職員の人件費などから算出をいたしまして、本市として 1,000 円で設定したところです。 次に保護者の送迎です。6 年度は野球とサッカーの実証事業を行い、場所はたつのこフィールドと、たつのこスタジアムを使用しました。生徒の 3 割が自転車で通い、7 割が保護者の送迎ということで、やはり全国的に課題になってきていますとおりが保護者の送迎が課題と感じています。 最後に文化部につきましては、本市では美術部と吹奏楽部がありますが、美術部は土日に活動していません。吹奏楽部につきましては、やはり楽器運搬やパート別の練習場所が課

	題になっていまして、本市では移行先が、現在のところない状況です。 今後、近隣の市町村で吹奏楽の団体に受入れが可能であるか調査をしてまいりたいと考えているところです。全国的にも吹奏楽の楽器運搬、パート別練習が課題となっている状況です。
阿部	冷房管理ができているような、きちんとしたところならば吹奏楽もできるでしょうけど、なかなかそういうスペースもないでしょうから大変だと思います。 3点目は図書館についてです。土浦市は駅の近くに図書館があり、借りることも返すことも簡単だと聞いています。本市の場合は返却場所がどうなのかということが問題ではないかと思っています。関鉄の竜ヶ崎駅に返却スペースはありそうだなと思いますが、いかがでしょうか。
米川	3年前からサブラの2階に分館ができましたことと、龍ヶ崎市駅の交番の横、ファミリーマートの前に植え込みがあって、その手前に青い返却ポストがあります。また、コミュニティセンターさんでも図書の貸し借りができます。
阿部	龍ヶ崎市駅は見落としていました。関鉄の竜ヶ崎駅もスペースがあるので高校生の利用客も多いので子供の読書に繋がるように導いていただければ嬉しいなと思います。
議長	他にご意見やご質問はございますか。ないようですので、令和7年の事業計画については以上のとおりご承認をいただくことでよろしいでしょうか。
委員	(異議なし)
議長	ありがとうございます。令和7年度社会教育関連事業計画案は承認されました。委員の皆様からいただいたご意見等を参考にしながら、事務執行に努めていただきたいと思います。それではこれをもちまして社会教育委員会会議を閉会いたします。 ありがとうございました。

要措置事項	令和7年3月25日に開催された龍ヶ崎市社会教育委員会議の内容については、上記のとおり相違ありません。 令和7年 月 日 議事録署名人 _____ 議事録署名人 _____		
要 措 置 事 項			
情 報 公 開	公 開	非公開(一部非公開を含む)とする理由	(龍ヶ崎市情報公開条例第9条 号該当)
		公開が可能となる時期(可能な範囲で記入)	年 月 日

※ この様式は、会議顛末書その他、報告書(人事課に提出する研修報告書は除く)、交渉記録簿、打合せ顛末書等に適宜表題を変更して使用します。